

★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

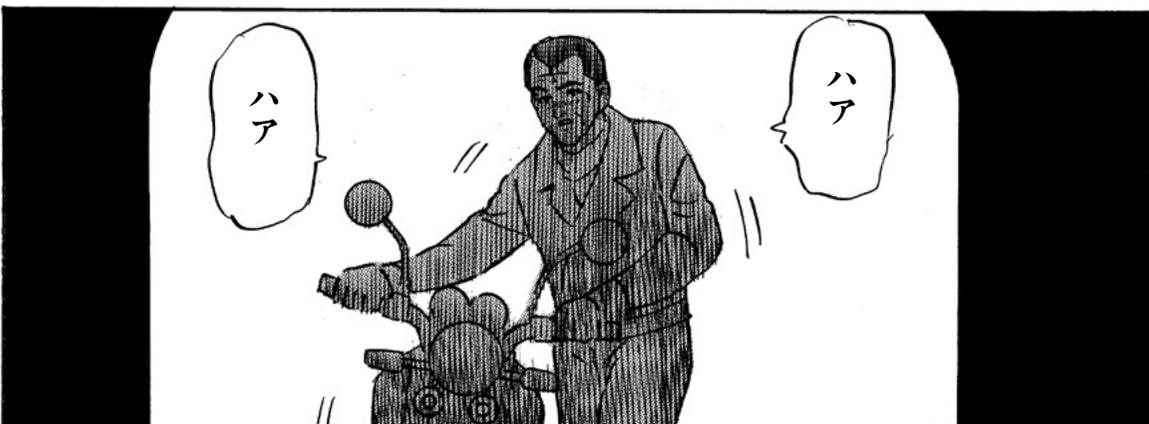
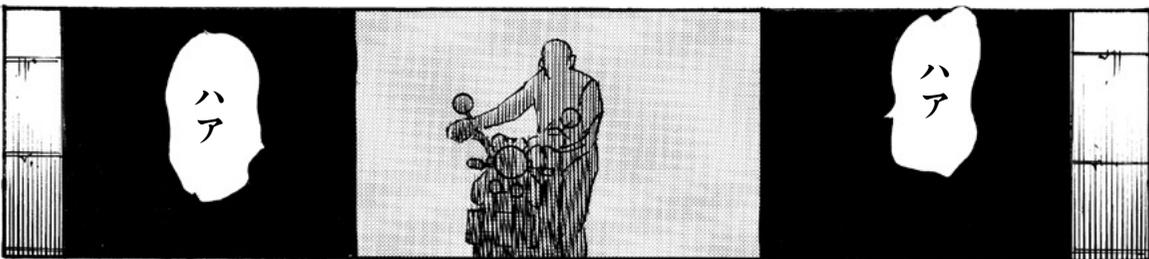
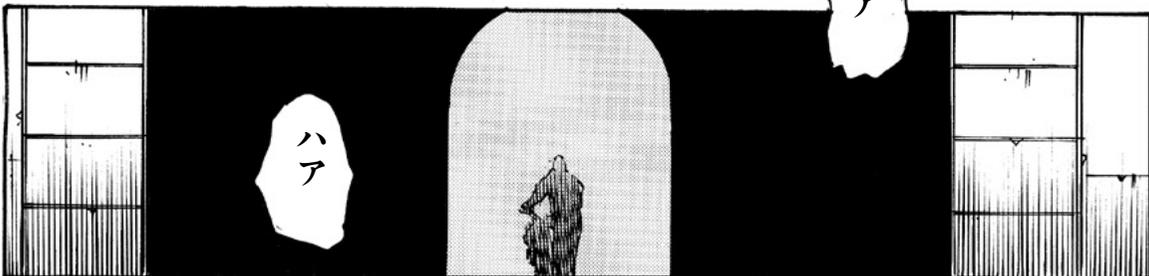
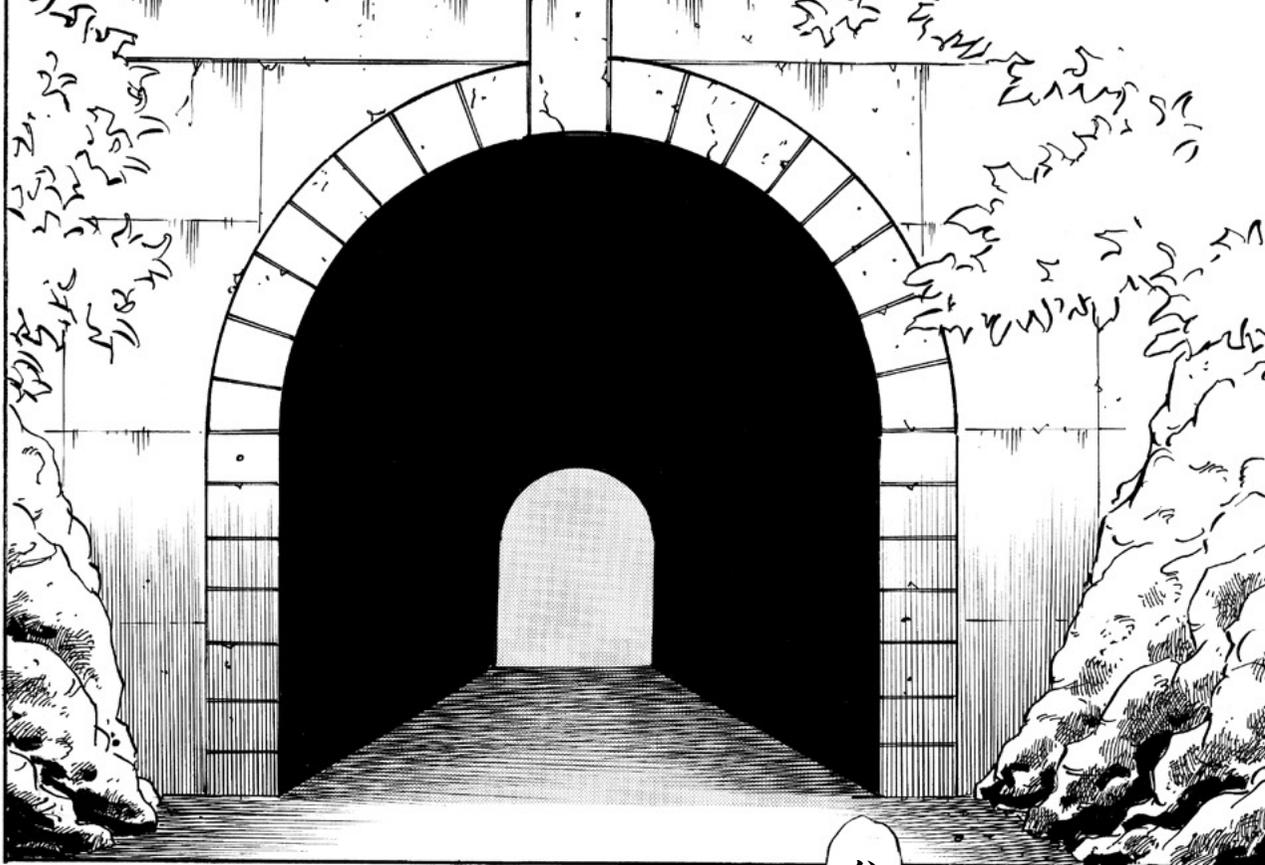
※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

中年ライダー

第4話 愛妻



まきのまさる





まいったナー
やっぱり
あの時給油
しておけば
よかった

ハア

ハア

ハア



おまけに
雨ぐも
まで出てきたぞ

ハア

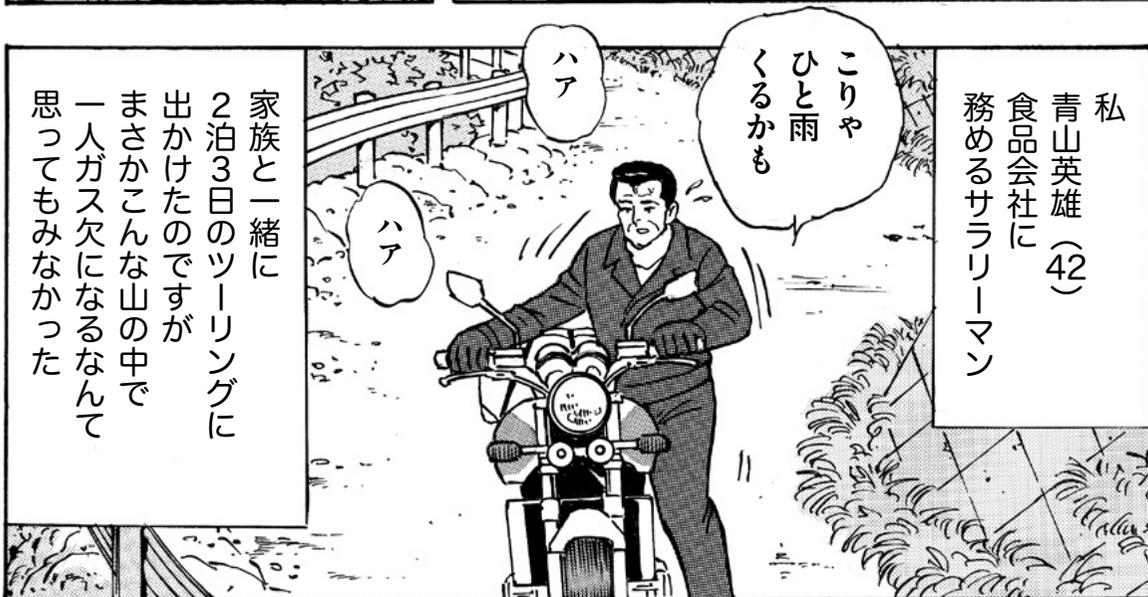
ハア



まさか
こんな山の中で
ガス欠に
なるなんて

ハア

ハア



私
青山英雄 (42)
食品会社に
務めるサラリーマン

こりや
ひと雨
くるかも

ハア

ハア

家族と一緒に
2泊3日のツーリングに
出かけたのですが
まさかこんな山の中で
一人ガス欠になるなんて
思ってもみなかった

そもそも
事の始まりは
今日の朝



本多くん
ずいぶん
早いね



おはよう
ございます
課長

彼女は会社の
部下の本多くん
で

なんだか
コーフンして
寝つけなくて
ちよっと早いけど
出てきました

ツーリング仲間です

うん
わかる
わかる

まあ
入って
入って





私達は月に一回
一緒にツーリングに行くのを
恒例にしており

優太
早くしなさい
出発するわよ

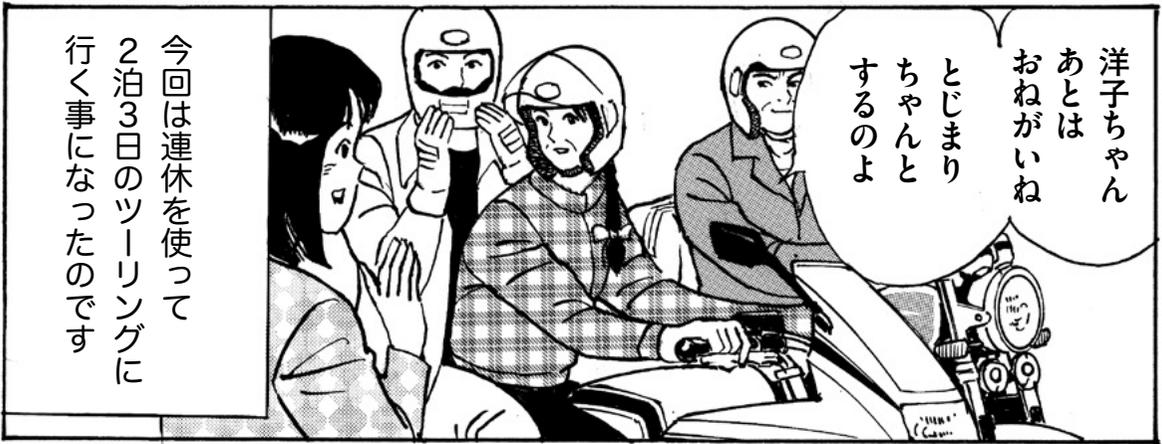
はい



おはよう
ございます

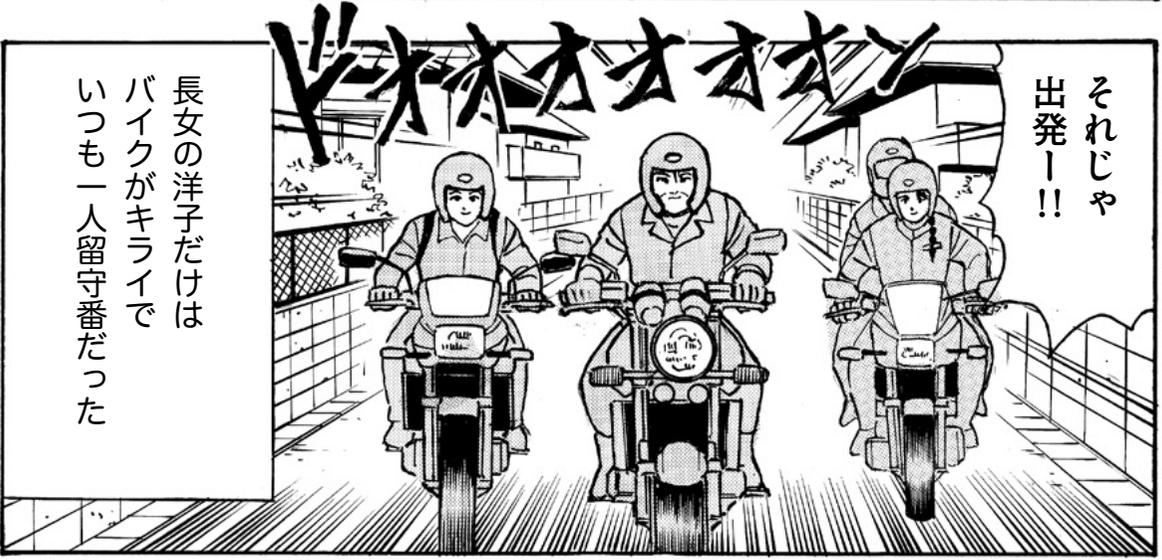
いらっしやい
本多ちゃん
コーヒー飲む

いただき
ます



洋子ちゃん
あとは
おねがいね
とじまり
ちゃんど
するのよ

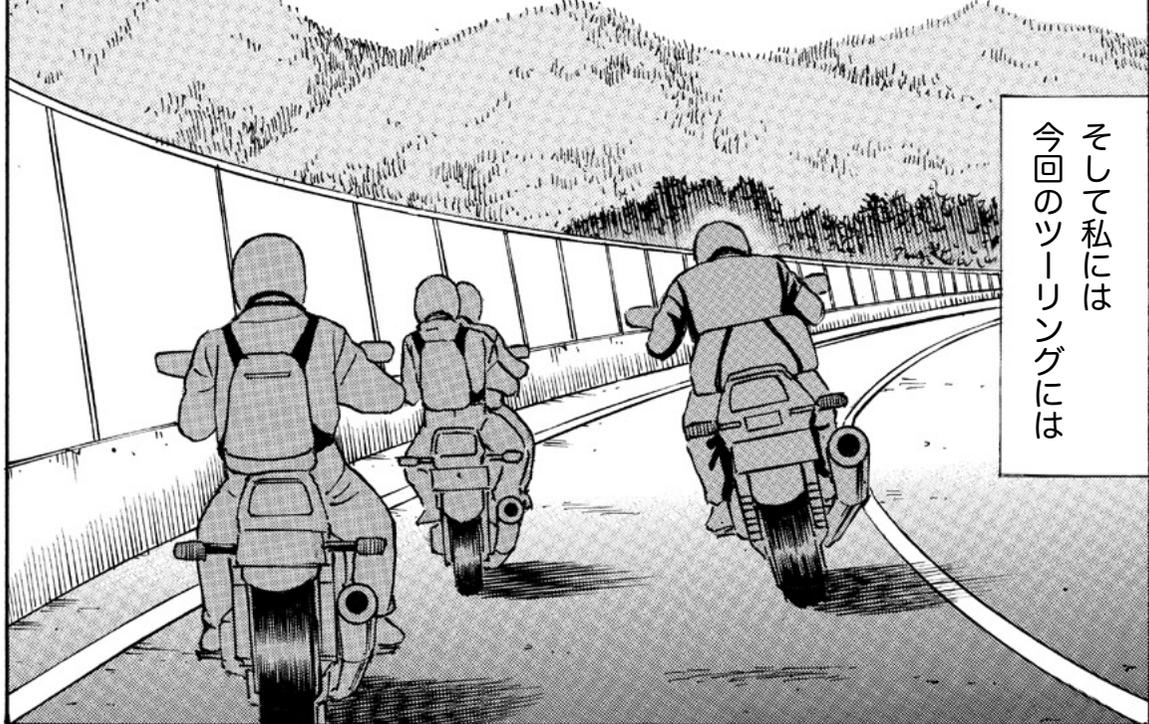
今回は連休を使って
2泊3日のツーリングに
行く事になったのです



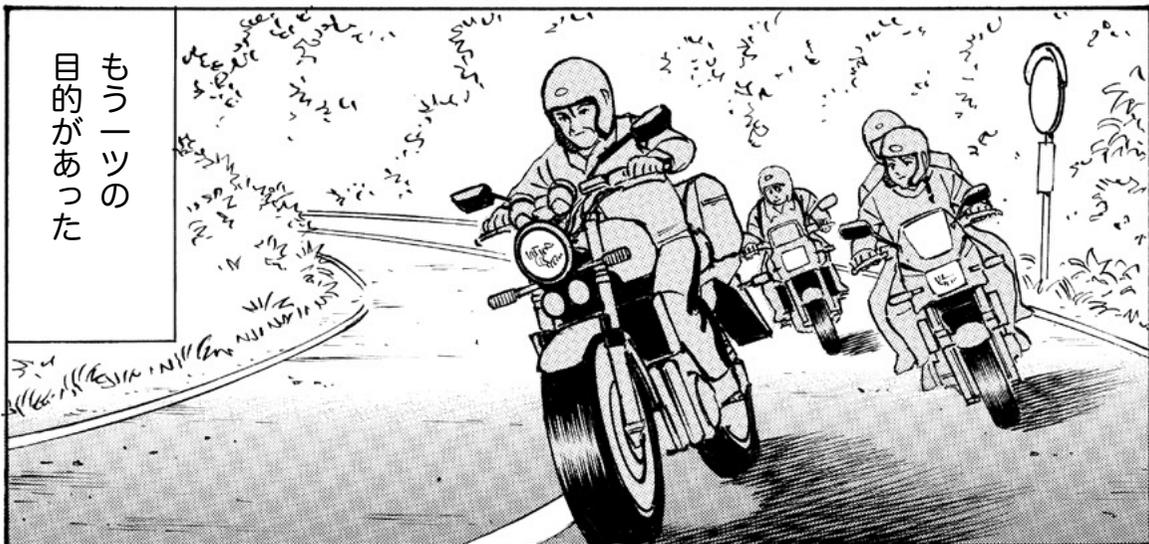
それじゃ
出発ー!!

長女の洋子だけは
バイクがキライで
いつも一人留守番だった

そして私には
今回のツーリングには



もう一つの
目的があった



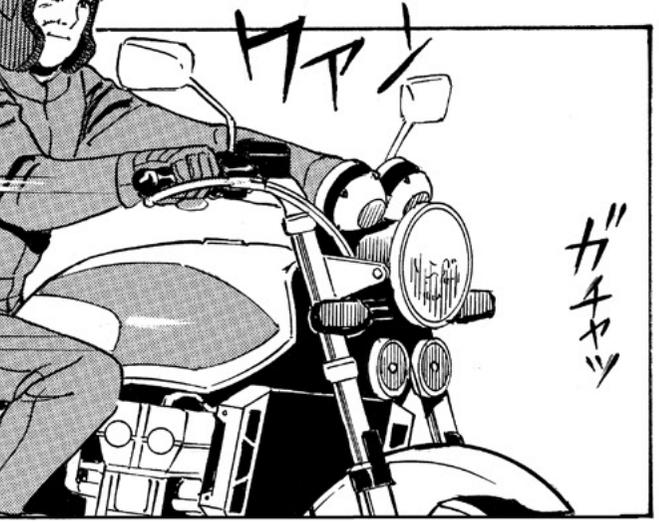
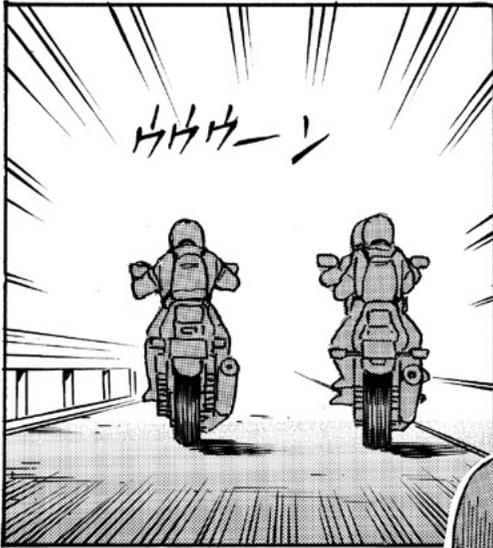
ああ

それじゃ
あなた
気をつけて



課長
先にキャンプ場
行ってますね

ああ
用事を
すませたら
すぐ行くから



さて
私も
行くか



その頃の私は
企業戦士で
新しいプロジェクトを
まかされ葬儀に出れる
時間などなかった



それは
3年前35才の
若さで亡くなった
友人の墓参りだった



あの選択が
甘かった

ハア

ハア

ハア

行けども行けども
山の中で
スタンドなんか
どこにもなかった



まずい
とうとう
雨が降って
きた

ポツ
ポツ

ハア

ハア

まったく
日頃の行いが悪いのか
今日の私はツイて
いなかった

ハア



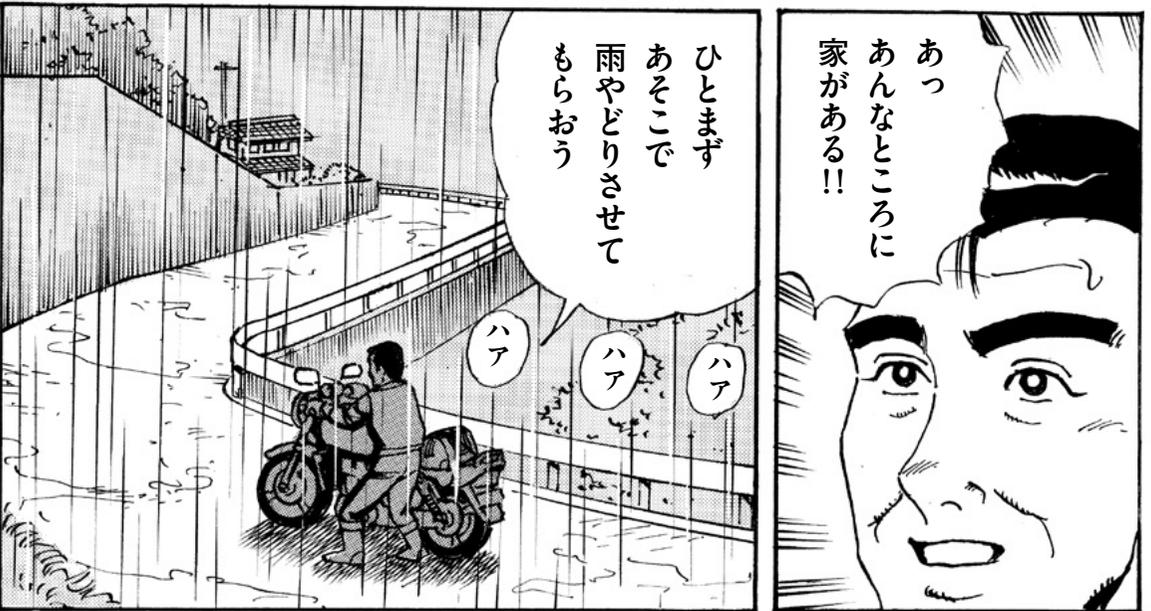
あつ
あんなところに
家がある!!

ひとまず
あそこで
雨やどりさせて
もらおう

ハア

ハア

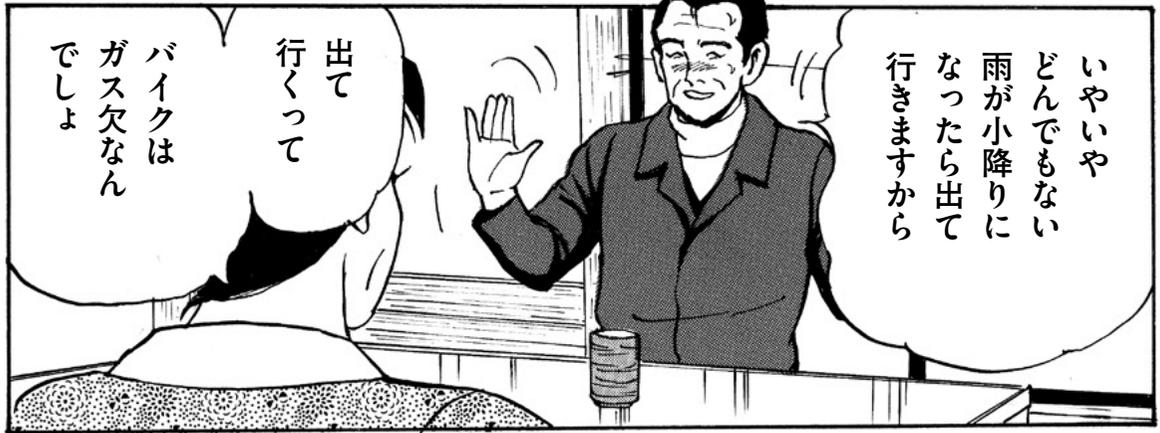
ハア















電話は妻からで
私の合流がおそいので
心配にかけてきた

もしもし
あなた
おそいけど
何かあったの!?

あはは...

私は事の次第を
妻に話し
今夜はここに泊めて
もらう事になったと
説明した



大丈夫
ですか課長

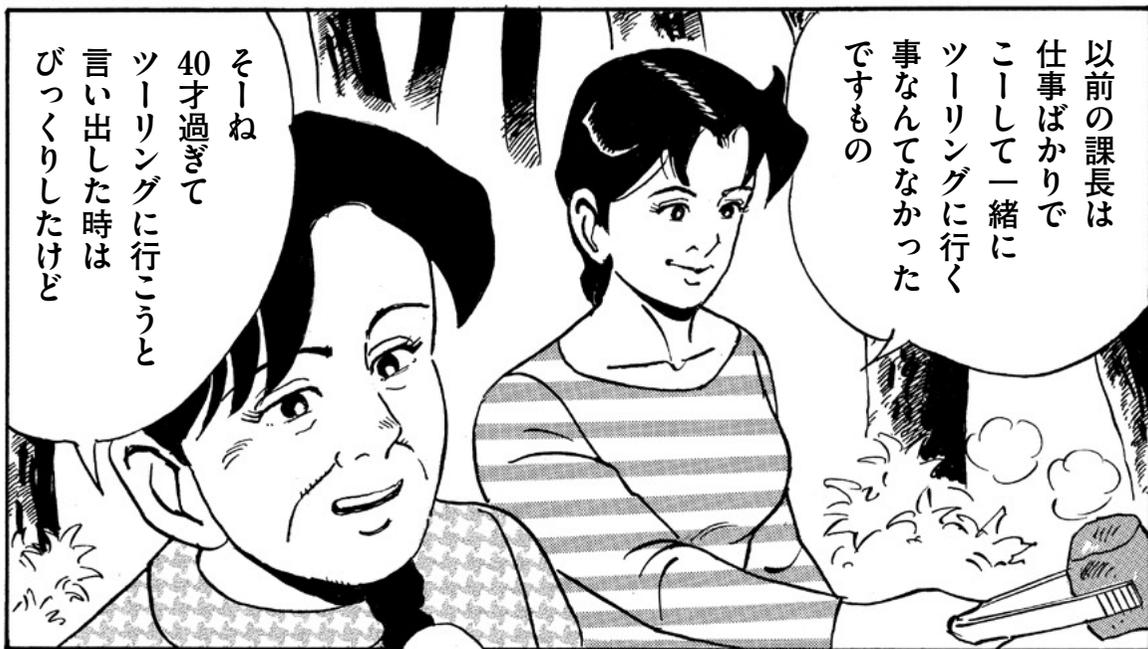
ええ
ガス欠
ですって



ええ
ガス欠!?

なに
それ!?





以前の課長は
仕事ばかりで
こーして一緒に
ツーリングに行く
事なんてなかった
ですもの

そーね
40才過ぎて
ツーリングに行こうと
言い出した時は
びっくりしたけど



はい

そーいえば
バイクに乗る
ようになって
怒られる事が
なくなっただな



今の
バイク乗りの
お父さんの方が
全然いいわね



彩ちゃん
山菜食べる
か!?

あら
牧田の
おじさん

ええ
ありがとう



その頃
私は



彩ちゃん
哲ちゃん
帰って
来たのか!?

納屋に
バイク
あるけど

あら あれば
ツーリングの
途中でガス欠に
なった人がいて
今夜泊めて
あげるのよ



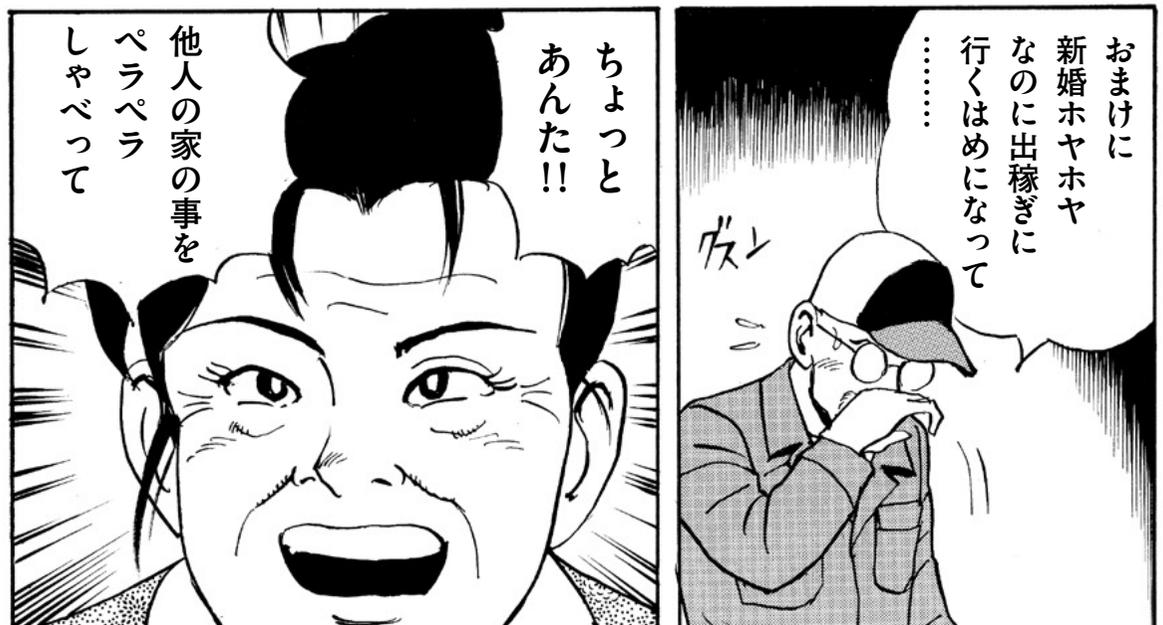
大丈夫か!?
女二人のところに
そんな知らない人
なんか泊めて

ひよっとしたら
ドロボーかも
しれないぞ

考えすぎよ
おじさん

しかし
哲ちゃんも
かわいそうだな
死んだおやじが
友人の保証人に
なったばかりに
借金を背負う
事になって

ドロボ...



おまけに
新婚ホヤホヤ
なに出稼ぎに
行くはめになって
.....

ちよつと
あんた!!

他人の家の事を
ペラペラ
しゃべって







はい



どうぞ
遠慮しないで
飲んで下さいね



うーん
おいしい

前言撤回
日頃の行いがいいのか
今日の私は
めっちゃツイてた!!



さーて
私は先に
お風呂を
いただきます

あとで
あなたも
入って下さいね

ありがとう
ございます



あんなに降っていた雨はやみ
空は満天の星空だった



そして私は
ちよつと気に
なっていた事を
彩さんにたずねた

となりの
おじさんと
話してたのを
聞いたんだけど
ご主人は
出かせぎ中とか

そーなん
ですよ

じつは…

彩さんの話によると
ここに嫁いで一年目
保証人になっていた友人の
会社が倒産して多額の
借金をお義父さんが
背負うことになり



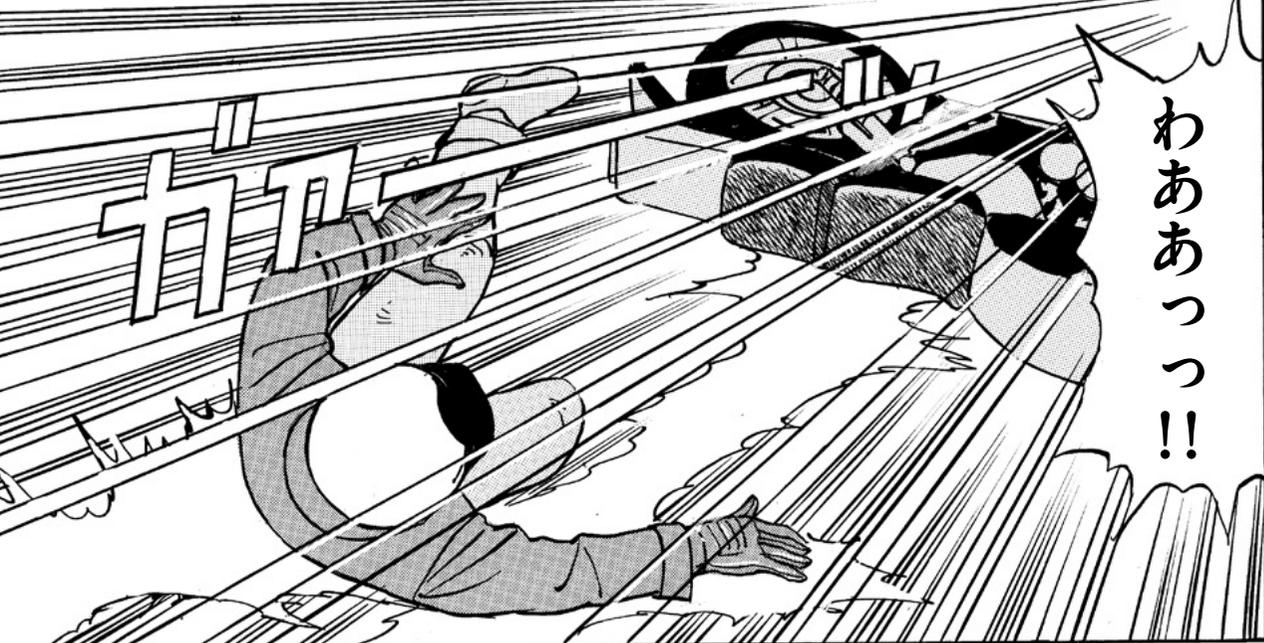
半年後
不運な事に
体調をくずしたお義父さんが
亡くなってしまい
一人息子の哲男さんが
借金を背負う事になった

周りの人達は
財産放棄して
借金を背負う事は
ないと説得したのだが



父親思いの哲男さんは
コツコツとお義父さんが
耕してきたこの土地を
手放す訳にはいかないと
借金を引き受けたのだった





わああっつ!!



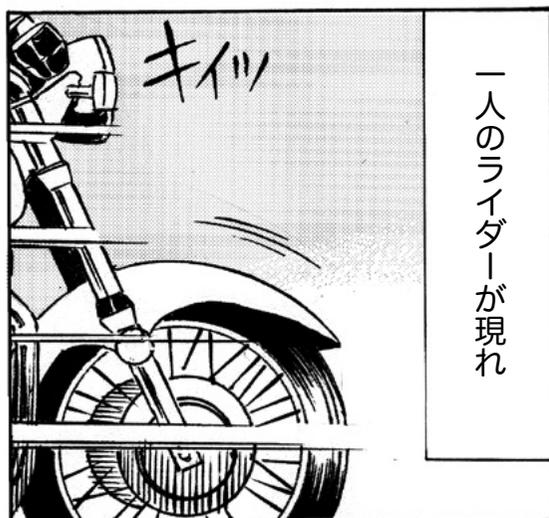
クラッチレバーを
折ってしまい
途方にくれていると

あー
クラッチが…



免許取りたての私は
ジャリ道で転倒し

いって…



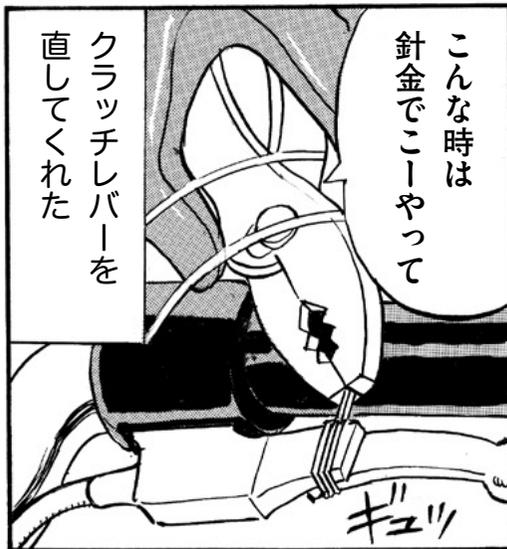
一人のライダーが現れ



大丈夫
ですか!?



それが一ツ年上の
妻との出逢いだった



こんな時は
針金でこーやって
直してくれた

キュッ



次の日から
私と彼女は毎週一緒に
ツーリングに出かけ

大学を卒業と
同時にプロポーズ
した



もう完全に
私の一目ぼれだった

私も妻と一緒に
なれたから今日まで
がんばって来れたと思う



だから哲男くんが
がんばってる気持ちが
よくわかった

わっ!!



その時
大きな音が
納屋の方からきこえ

一瞬何がおきたのか
わからない私は
あわてて服を着て
納屋へ向った



彩さん!!



ごめんなさい
おどろかせて

彩さん

最近
動かして
なかったから
バッテリーが
上がっちゃって

そこには
バイクを整備してる
彩さんがいた



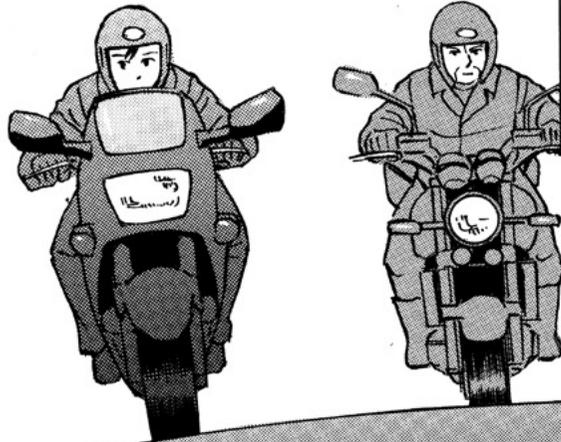
バイクは
シートをかぶせて
納屋の奥にあったので
全然気づかなかった

そーですか
よかったです



明日
ひさびさの休みが
取れて哲男さんが
帰ってくるの
だからこれで迎えに
行くのよ!!

翌日
ガソリンを少し
分けてもらい



彩さんの先導で
近くのスタンドまで
つれて行ってもらった

そして私は
ちよつと気になってた
疑問を彩さんに
たずねた

彩さん

見ず知らずの
私なんか泊めて
不安じゃなかった
ですか!?

えっ

だって
ツーリング
ライダーに
悪い人なんか
いないでしょ

でしよう!?

そう言っと
彩さんは
私にニッコリ笑いかけ



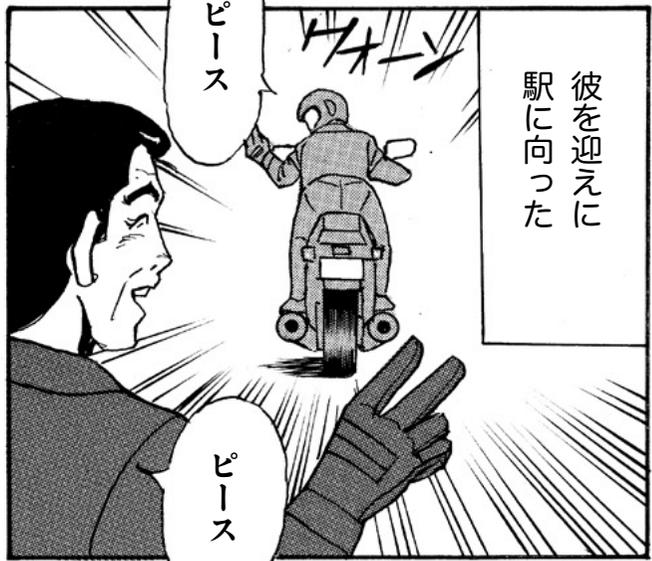
彼を迎えに
駅に向った

ピース

ピース

さて……

そして私も



最愛の妻が待つ
次のキャンプ場へ走り
出した

